



こがも

令和4年5月 第23号



京都府立医科大学病児保育室こがも

すがすがしい新緑の季節になりました。去年はRSウイルス感染症が流行していましたが、今年の五月は1位が感染性胃腸炎、2位が溶連菌、3位が突発疹です。こがもでは2歳前に突発疹になったお子様が来室されております。コロナ禍でのマスク生活で、感染症の流行が減っておりますが、子どもの成長過程で風邪をひいて、免疫獲得をしておくことの大切さについても考えてまいります。風邪をひいたら、どうぞこがもをご利用ください。



入室時にお持ちいただくもの

- ・ お着換え 2組
- ・ ビニール袋 1~2枚
- ・ 必要なお子様は「おむつ」「おしり拭き」「哺乳瓶」「ミルク」
- ・ おやつ
- ・ お気に入りのおもちゃや本
- ・ 食物アレルギーで除去食が必要な場合はお弁当・離乳食(卵・乳製品の除去食はあります)
- ・ 服薬の必要なお薬(食後薬・塗り薬・解熱剤など)

※ 解熱剤のお預かりがない場合は発熱時に早めのお迎えをお願いすることもあります。

※ 診察医連絡票は初日に必須です。



職員の皆様

今月末までが継続登録の期限で、6月からは新規登録扱いとなり、登録料金が2,000円となりますので、今年度のご利用をお考えの方は今月末までの継続登録手続きをお勧めいたします。

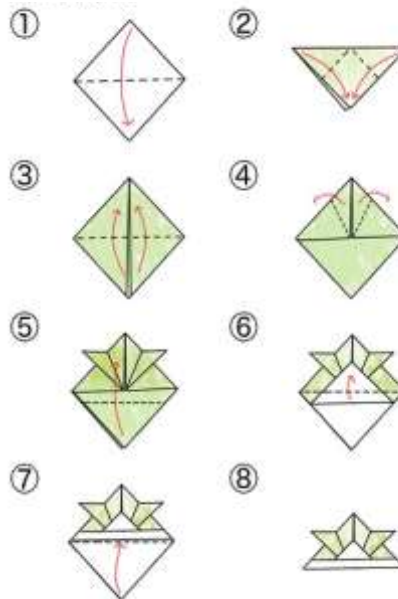


捕食としてのおやつも、助かります。

端午の節句

5月5日は「こどもの日」—この日は男の子の節句とされている端午の節句でもあります。厄除けの意味をもつ菖蒲湯に入ったり、縁起のよい柏餅やちまきを食べたりするご家庭もあると思います。

新聞紙や折紙でご家庭で簡単にできる「かぶと」の作り方を紹介しましょう。



5月のうた

オーイ!こいのぼり

作詞：峯 陽 作曲：峯 陽

こがつのみどりが はすんでる

みどりのなみが ゆれている

オーイ オーイ こいのぼり

げんきにおよいでね

オーイ オーイ こいのぼり

ぼくたちのそらに(や!)



子どもの五月病



幼児や小学生でも「五月病」になることがあることをご存知ですか？

新学期が始まり一ヶ月。環境の変化で心の緊張や不安が続いたお子様もおられると思います。この五月の連休に入り、張り詰めていた緊張が途切れてしまいます。この時期まずはリラックスできる環境をつくり、のんびり過ごせることが大切です。疲れた心にそっと寄り添っていくと自然に治りやすいと言われているのが「五月病」です。

いつもと違う様子があればこがも職員にお声かけください。

不調のサイン

- 表情がぐらい
- 寝つきが悪い
- すぐ不機嫌
- 好きだったおもちゃに興味を示さない
- 園や学校に行きたがらない

など